1号

祝10周年

NPO法人として活動中

コンセプト

東京って面白い、東京って楽しい、
東京に住んで良かった。
そう感じてもらえるように
様々な提案を行ってゆく。

理念

東京を識り、東京に愛着を持つ人を増やし、
東京が物質面だけでなく、
様々な面で豊かな住みやすい街へと
発展することに寄与し、
幸福な社会の実現を目指す。

東京を再発見する会

http://tokyosaihakken.sakura.ne.jp

早いものでNPO法人認証設立から三カ月以上が経ちました。団体としましては今年の9月で10周年を迎えます。グループ、サークル、コミュニティと言う任意団体で東京や関東各地をまわり、地域の歴史や文化をつきつめていくうちに、色々と調べたことや知ったことを、その場限りで終わらせてしまうのは勿体ない。知識や経験を形として残したり、伝えることが大事なのではないかと気付かされ、それを多くの人に還元できないかと考えました。それを具体化してゆくにはどのような手段が有効なのだろうと考え、社会的な使命感をもって活動すると言うことでNPO法人となって実現する元を目指しました。

思いついてから紆余曲折2年を要し、発起人集会、設立総会を経て一連の書類を持って都庁詣でをすること3回。何度もダメ出しをされながらも3カ月近くかかってようやく書類を提出することができました。約4カ月の縦覧期間を経て、更にもう一度、書類の訂正を都庁に提出。今年の4月末に3年がかりで認証書を手にすることができました。認証後は法務局に設立登記、都庁への報告、税務署（国税）都税事務所に設立報告、銀行口座の開設を経て5月から法人としてのスタートを切ることができました。

今までは散歩や勉強会を通じて東京や周辺の街を知ってもらう活動等してきました。これからは法人としてどのように取り組んでいくかこの場を借りてお話をしたいと思います。

私達の団体が掲げたミッション（社会的使命）はまず第一に「東京の文化、歴史、地理、風習を多くの人に知ってもらう」と掲げています。東京は江戸時代以前は未開の地だったかのような誤解や、演出された時代劇による間違った江戸文化など東京の歴史や、江戸、東京独自の文化、風習が意外に知られていなかったり、東京の複雑な地形が様々な景観をおりなしていることも知られていません。コンクリート、アスファルトジャングルのような画一的なイメージで見られていることも多いのではないでしょうか。是非、東京に住む人、訪れる多くの人に、もっと東京を知ってもらい、東京の真の姿を知ってもらいたいと考えています。

第二に「東京の伝統、文化を次世代に伝える」とあります。東京各地に伝わる独自の伝統や文化が失われることなく、次世代に伝えていきたいと考えています。東京は他の地域からの住民の流入が多いと思いますが、東京に家を買い、東京で根付く人たちに地域の伝統や文化を伝え、地域の歴史を継承し、東京に郷土愛を持ってもらいたいと考えています。

第三に「東京の史跡や文化遺産を記録に残す」とあります。史跡や文化遺産は時間の経過と共に失われていくものも多いです。特にスクラップアンドビルトの激しい東京では歴史的に価値の高いものが失われてしまうことも多いでしょう。ウェブや、デジタル画像によって重

要な東京の史跡や風景を保存してゆきたいと考えています。

第四に「情報社会に対応した東京の観光情報の発信」とあります。情報化社会で欲しい情報が迅速に手に入るようになり、携帯端末、電子書籍等から、どのような場所に居ても欲しい情報が手に入ります。そんな時代に合った東京の情報を発信していきたいと考えています。

第五に「東京生活をより楽しくするための提案を行う」とあります。東京に転勤や就職でやって来た人達も、あまり東京のことをよくわからずに東京生活を堪能できずに過ごしていないでしょうか？東京をもっと良く知って、東京生活をエンジョイし、より楽しくするための様々な提案をおこなってゆきたいと考えています。

郷土心を持ち、郷土心を育むために自分たちの街をよく識ろう、また自分達の街を多くの人に識ってもらおう。そういった活動を今後、地道に続けてゆきたいと考えています。そして我々が東京の歴史や文化の語り部になり、東京って面白い、東京って楽しい、東京に住んで良かった多くの人に感じてもらうことが我々の夢です。我々の理念としては東京を識り、東京に愛着を持つ人を増やし、東京が物質面だけでなく、様々な面で豊かな住みやすい街へと発展することに寄与し、幸福な社会の実現を目指したいと思っています。

我々のミッションを実現するために様々な事業を随時行ってゆこうと考えています。皆様には協力、お力添えを頂ければ、ミッション実現への大きな推進力となることでしょう。一人一人の力は小さくても皆さんで力を合わせてゆけば大きなことも成し遂げてゆける。NPO法人として今後とも多くのことにチャレンジしてゆきたいと思います。

今後の事業について

（1）東京の歴史、伝統、文化、風俗、観光に関する普及啓発事業につきましては、当法人オリジナルのご当地検定を行いたいと考えています。東京には、東京シティガイド検定、江戸歴史検定または中央区観光検定、丸の内検定など地域に密着した検定も行われています。我々は東京の地域の歴史や文化を多くの人に知ってもらう、郷土心を深めてもらうという観点から23区ごとの地域検定を行ってみたいと考えています。まず、手始めに当法人の所在地である荒川区の検定を行いたいと考えています。小学生には郷土愛を深めてもらうためのジュニア検定、大人には地域を良く知るための一般検定を行うなどの構想をしています。そのための人材も募集します。

（2）東京の歴史、伝統、文化、風俗、観光に関するガイド事業につきましては、今まで通り様々なテーマに則したタウンガイドを毎月2～3回行ってゆきたいと考えています。また、我々の事務所のある地域にある谷根千日暮里地域は成田スカイアクセスの開業により観光客の増加が望めます。今後、多くの観光客を集めるであろう東京スカイツリー周辺を重点的に観光パンフレットの作成や、ガイドツアーの通年化など先を見据えて考えてゆきたいと思います。そのためのガイド育成、募集等も行ってゆきます。

（3）調査研究報告書の出版事業につきまして、東京の歴史、坂、川、橋、地名の由来などを網羅し、東京の失われゆく風景などをデジタル保存化した東京辞典「東京ナレッジ」をウェブ上に作成すること。その結果を電子図書として公開する。または紙の出版物として発行することを目指します。当面は情報の収集にあたってゆきたいと思っておりますが、そのために発足した分科会の活動がうまく機能していないことなど、東京ナレッジ編纂の為の人材を募集、確保したいと考えています。

（4）講演会や勉強会、見学会の開催による教育事業についてですが、歩いて学ぶ「東京学講座」を開催したいと思っています。テーマに沿って散歩をしたり、勉強会として学んだり、年間を通した講座にしたいと考えています。「東京の歴史」や「東京の街の由来」など会員、非会員を交えて行ってゆきたいと思います。将来的にはｉｐａｄのようなインターネットに接続したデジタルブックを閲覧できる機器を携え、電子教科書をフィールドで開いて歩きながら学べるようにしてみたいと考えています

その他の事業としてホームページにおける物品販売事業では、東京の特産品、名産品をホームページ上で販売していけるように準備をすること。またスポンサーの広告掲載事業等行いたいと思います。

NPO法人と申しますと、ボランティアでお金を稼いではいけないものだと誤解されている方も多いことでしょう。NPOは営利を目的とせず、ミッションの達成を目的とするのであればお金を稼いでも構わないのです。ミッション（使命）の達成や団体を維持するためには皆さんの会費だけでは厳しいものがありますし、新規事業を行うための資金についても考えなければなりません。散歩の会費徴収以外の収益事業を行えるように皆さんのアイディアや協力を求めます。また新規入会者の紹介や団体への寄付も出来る限り協力お願い致します。